

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐	係長	担当者
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力	財政課合議 **	検収者	

起 票 日	令和 2年 2月 5日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 元 年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		

金額	2,000 円	控	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	9 回	除	雇用 保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円		そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	316,512 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	283,488 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名	資料費 大阪の学童保育2019年度資料集
----	----------------------

摘要	
----	--

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和2年 2月19日
債権者等	住所	名称	日本共産党代表者 畠田 恵子
	役職等/氏名	銀行/口座	
	口座名義人	債権者番号	0 - 000004458 - 00

領収	住所	領収印	
	氏名	日本共産党代表者 畠田 恵子	

上記の金額を領収しました。

支払済

令和2年 2月19日

泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認

001 負担行為番号

01-002471

伝票番号

01-018242

整理番号









01-000005-09

呼出番号



00244086

01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和
2年 1月27日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党
代表者名 田口真子



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥2000-		
内 訳	大阪・学童保育 資料集		
支 払 先	大阪学童保育連絡協議会		
予 算 科 目	資料費	交付残額	283,488円
使用 者 名	木下		

領 収 証

日本共産党

泉大津市会議員団 様

2019年12月13日

★ ¥ 2,000

但 学童保育資料集

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目2-202

大阪学童保育連絡協議会

TEL06-6763-4381 FAX06-6763-3593

コクヨ ウケ-1048



大阪の 学童保育

資料集

2019年度

— 第45集 —



大阪の学童保育 第45集
資料集 2019年度版

2019年10月19日発行 頒価 2,000円

発行 | 大阪学童保育連絡協議会
大阪市中央区谷町7丁目2-2-202
TEL.06-6763-4381 FAX.06-6763-3593

印刷 | (株)関西共同印刷所
大阪市北区大淀中3丁目15-5
TEL.06-6453-3651

この資料集は大阪市ボランティア活動振興基金の助成を受けて作成しました。

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長	課長補佐 	係長	担当者
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力	財政課合議 **	検収者	

起 票 日	令和 2年 2月 5日	所 属	080100 市議会事務局	
年度	令和 元 年度	会 計	01 一般会計	
目	款	01 議会費	予算区分	0 現年度
目	項	01 議会費		
目	目	01 議会費		
目	事業	040000 議会調査研究事業		
目	節	19 負担金、補助及び交付金		
目	細 節	90 その他		
目	細々節	06 政務活動費		

金 額	129,690 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	10 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	446,202 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負 担 行 為 残 額	153,798 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件 名	広報広聴費 日本共産党市会議員団ニュースNo.97 (30,000枚)
-----	-------------------------------------

摘 要	
-----	--

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和2年 2月 19日
	住 所			
	名 称	日本共産党代表者 畠田 恵子		
	役職等/ 氏名			
	銀行 / 口座			
	口座名義人		債 権 者 番 号	0 - 000004458 - 00

領 収 氏 名	住所	領 収 印
日本共産党代表者 畠田 恵子		

上記の金額を領収しました。令和2年 2月 19日

支払済

令和 年 月 日 泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認

001 負担行為番号
01-002471

伝票番号

01-018243

整理番号









01-000005-10

呼出番号

00244087



01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和²年 1月29日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党
代表者名 田立恵子 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥ 129,690 -		
内 訳	この日は日本共産党議員団で No.97.		
支払先	この日は印刷		
予算科目	広報広聴費	交付残額	153,798円
使用者名	田立 恵子		

市民のいのち、暮しを守る泉大津へ 今年も皆さんの声を届けます



こんにちは
日本共産党市会議員団です

2020年1月

No. 97

発行

日本共産党市会議員団
(泉大津市役所内
議員控え室)
Tel (33) 1131
(内線 2510)

市立病院は 産婦人科・小児科だけに？

12月4日～15日まで、市議会第3回定例会が開かれました。また10月28日、12月11日の議員総会で市立病院の今後の運営について、市の考え方が示されました。概要をお知らせします。皆さんのご意見をお寄せください。

議員総会での提案は、
①市立病院は、産婦人科・小児科だけにする。
②市が「高度急性期病院」を新設し、運営は生長会・府中病院に委ねる。
③府中病院との提携による病床機能の再編。
新病院は、国道26号線穴田交差点西のきらら保育所敷地内と隣接する三十合池公園の一部に建設。医療機器などを含めた費用の概算は120億円で、市の借金となります。借金返済の半分は、府中病院が負担する方向で、協議中とのことでした。

来年度に基本設計の予算を計上し2023年度の開設をめざすとしています。
一般質問と議員総会での質疑に対し「新病院は、基本的に現在の医療体制を引き継ぐ」というものの、現在22ある診療科の外来、入院の医療が実際にどうなるのかは不明です。
市立病院は、市民のいのちと健康を守るべきです。ご一緒に考えましょう。

生活法律相談会

2月1日(土) 午後2時～5時

受付は午後4時に締め切らせていただきます。

勤労青少年ホーム(誠風中向い)

どなたもお気軽におこください。

ご相談には弁護士と市議員があたります。



ご意見・要望 お寄せください

ただち 恵子

森町1-2-16 Tel.090(3829)2717

k.tadachi0709@ezweb.ne.jp

森下 いわお

板原3-3-43 Tel.090(3051)9790

i-morishita1967@docomo.ne.jp



市立病院は、目標のひとつに「高齢者にやさしい病院」を掲げてきました。2018年度から230床のうち54床を地域包括ケア病床とし、急性期を脱しても在宅で療養するのが困難な患者への対応、熱中症予防のために在宅の高齢者への訪問活動などにも取り組んできました。今後、ますます高齢者が増える中で、市の高齢者福

どうなる?! 地域医療、災害時医療センター

市立病院は、目標のひとつに「高齢者にやさしい病院」を掲げてきました。2018年度から230床のうち54床を地域包括ケア病床とし、急性期を脱しても在宅で療養するのが困難な患者への対応、熱中症予防のために在宅の高齢者への訪問活動などにも取り組んできました。今後、ますます高齢者が増える中で、市の高齢者福祉に在るべきです。市が直接責任をもって運営してこそ、その役割を果たすことが出来ます。
現市立病院を、産婦人科・小児科だけにして、他は民間の経営に任せてしまってもいいのでしょうか?